

花沢アイクリニック通信

第159号

R6年3月



世界緑内障週間

緑内障を正しく知るための啓発活動



こんにちは。院長の梅津由子です。今年の冬は春のような陽気が続いたかと思えば真冬の寒さに逆戻りしたりと、体調を崩されませんでしたか？

待ち遠しい春の到来ですが、スギ花粉の飛散も本格化します。花粉症の方は対策を徹底しましょう。

さて、毎年3月上旬の1週間を世界緑内障週間(World Glaucoma Week)と定め、緑内障についての啓発活動やロビー活動を各国・各地域で行っています。

「ライトアップ in グリーン運動」もその一つで、全国の公共施設をグリーン（緑内障なのでグリーン）の明かりでライトアップするという運動です。米沢では、山大工学部がライトアップされました。

緑内障は、眼圧（眼球の硬さ）により目と脳をつなぐ視神経が障害され、徐々に視野障害が広がってくる病気です。死んだ神経を元に戻すことはできませんから、視野を広げることにはできません。従って、できるだけ早く発見して、適切な治療を行うことが肝心です。治療しても、早期ならほとんど進まないこともあります。末期ほど進行を遅らせることは困難になります。ですから、自覚症状がないうちに早く食い止めておくことが重要です。40歳以上で5%、60歳以上では10%以上の患者がおり、非常に多い病気で、残念ながら日本の失明原因一位となっています。患者は多いのですが、緑内障の失明率はかなり低く、早期に発見して適切に治療を受ければ、生涯視野と視力を保てる病気です。ただし、早期発見には眼科に行かないと分からないことが多く、また診断されても、早期や中期では自覚症状がないために、治療をやめてしまう方が多いのが問題となっています。自覚症状がないのはまだ余裕があるということですから、治療すれば十分視野と視力を保てます。自覚がないうちに見つかった人は、早く見つけてラッキーだったと思って下さい。点眼治療をきちんとすることで眼圧をコントロールできれば、仕事や生活を変える必要はありません。緑内障とは長くうまく付き合っていくことが大切です。



花沢アイクリニック

〒992-0022 米沢市花沢町2695-1
0238(40)0606

土曜日は昼休みなく、8:30~14:00まで受付です。

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~12:00	☺	☺	☺	☺	☺	☺
2:00~5:30	☺	☺		3:00 6:30	☺	2:00 まで

目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、
目の健康に関する情報や、
耳より情報（眼科だけどっ）を
お届けします。



今回の目玉いきいきライフは、**すずかぜ薬局**さんとのコラボレーションでお届けします。
薬剤師の村上先生からお薬不足についてのおはなしです！



～お薬不足のおはなし～



こんにちは。すずかぜ薬局薬剤師の村上です。

現在、せき止め薬など一部の医薬品（主に医師から処方される薬）の供給不足が問題になっています。最近ニュースでも頻繁に取り上げられており、ご存じの方が多くはないでしょうか。当薬局では入荷しない薬があれば医師に相談をして別の薬に変更してもらったり、他の薬局と薬を分け合ったりして対応しています。さらにそんな状況がかれこれ2年以上続いており、該当する薬がなかなか減らない異常事態に四苦八苦しています。

このお薬不足の問題解消に向けて行政も動き出しているのですが、いくつもの原因が重なって起きている問題のため、落ち着くまでには時間がかかるかもしれません。そこで、今後できるだけ皆さまがお困りにならないよう、対策を5か条にまとめてみました。「ピンチはチャンス」という言葉がある通り、ぜひご自身の健康づくりを見直すきっかけにいただければ幸いです。

●お薬不足対策5か条●

- ① 薬に頼らなくてもよいように、しっかりと体調管理をしましょう！
- ② 軽度の不調の場合は安易な受診を控え、薬局・ドラッグストアに相談しましょう！
⇒市販薬で十分に対応できるかもしれません。
- ③ 家に残っている薬は捨てずに保管しておきましょう！
⇒後で利用できるかもしれません。使用期限不明のものは製造ロットがわかれば薬局で調べられる場合があります。
- ④ 定期的にもらって飲んでいいる薬が余ったら、次の受診時に主治医に伝えましょう！
⇒お薬代の節約にもなります。
- ⑤ お薬手帳を活用しましょう！
⇒医療従事者同士で情報を共有しムダな薬の処方を防ぐとともに、いつももらった薬なのかを把握しやすくなります。また、残った薬を記録しておけば、主治医に報告しやすくなります。



～編集後記～

花粉症の方にはつらい時期がやってきました。症状が本格化する前に、点眼や内服など早めの対策を心がけましょう。

ビビ・まめちよ・モモ